2022年5月号 No.180
令和4年5月9日
発行／沼津東高等学校図書館

5月号 図書館通信

図書館長
のつぶやき

戦争は女の顔をしていない

ｳｸﾗｲﾅ侵攻の今、再び注目されている本がある。『戦争は女の顔をしていない』。第二次世界大戦において兵士として戦った女性たちを取材しそれをまとめたものだ。作者ｽﾍﾞﾄﾗｰﾅ･ｱﾚｸｼｴｰｳﾞｨｯﾁは、ｳｸﾗｲﾅとﾍﾞﾗﾙｰｼにﾙｰﾂを持つ。かつて両国はともにｿﾋﾞｴﾄの一部であった。いまその両国は親ﾛｼｱ反ﾛｼｱとして敵対する関係となっており、ともに強国ﾛｼｱのために翻弄されている。

第二次世界大戦当時、ｿﾋﾞｴﾄでは100万人を超える女性が従軍し、看護師や医師のみならず、兵士として武器を手に戦った。彼女たちは祖国のために、純粋に戦争に身を投じた。しかし、戦後彼女たちはその経験をひた隠しにする。男たちは英雄としてたたえられるのに女たちは白い目で見られる。兵士として戦ったことを隠さなければ、幸せな生活を送ることができない。この差は何であろうか。

作者は前書きの中でこのように記している。

「わたしたちが戦争について知っていることは全て「男の言葉」で語られていた。わたしたちは「男の」戦争観、男の感覚にとらわれている。男の言葉の。女たちは黙っている。

～～「女たちの」戦争にはそれなりの色、臭いがあり、光があり、気持ちが入っていた。そこには英雄もなく、信じがたいような手柄もない、

～～　それにしても、なぜ？幾度となく自問した。女たちはかつて、男ばかりの世界で自分の地位を主張し、それを獲得したのに、なぜ自分の物語を守りきらなかったのだろうか？自分たちの言葉や気持ちを。自分を信じなかったのだろうか？まるまる一つの世界が知られないままに隠されてきた。女たちの戦争は知られないままになっていた……その戦争の物語を書きたい。女たちのものがたりを。

～～「女が語る戦争」は「男の」それよりずっと恐ろしいと言える。男たちは歴史の陰に、事実の陰に、身を隠す。戦争で彼らの関心を惹くのは、行為であり、思想や様々な利害の対立だが、女たちは気持ちに支えられて立ち上がる。女たちは男には見えないものを見出す力がある。

戦争や平和そして政治というものは男の価値観で語られ作られている。女が戦場で戦ったという真実は受け入れられないものである。歴史や政治という虚構を女の真実は打ち壊す。それを男は恐れている。

今また世界の平和が脅かされている。真実を見極めるためには「複眼的思考」が必要だ。わたしたちは多くの「物語」に触れることによってそれを手に入れる必要がある。

今ぜひ読んでもらいたい一冊だ。

本の返却についてのお願い

1年生はｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝのお試し貸出の本。
2･3年生は昨年度の貸出本など、返却期限が過ぎている本の返却をお願いします。ロッカーにしまい忘れていたり、部室に置きっぱなしの本も図書館まで返却をお願いします。
なお、予約が入っていなければ延長もできます。

コラム本の紹介

『戦争は女の顔をしていない』
岩波現代文庫

『チェルノブイリの祈り』
岩波現代文庫

ｽﾍﾞﾄﾗｰﾅ・ｱﾚｸｼｴｰｳﾞｨｯﾁの著作

雑誌紹介

図書館で定期購読をしている雑誌の紹介です。図書館を入ってすぐ左側、休憩スペースに雑誌コーナーがあります。ぜひご利用ください。

毎週刊

AERA
毎週月曜日

ﾆｭｰｽﾞｳｨｰｸ日本版
毎週火曜日

隔週刊

Number

隔月刊

COTTON TIME
偶数月7日

D-SPORTS
偶数月第3木曜日

季刊 不定期

別冊Newton
不定期

MOOK本
不定期

毎月刊

栄養と料理
毎月1日

日経ｴﾝﾀｰﾃｲﾒﾝﾄ
毎月4日

歴史街道
毎月6日

ﾀﾞ･ｳﾞｨﾝﾁ
毎月6日

ENGLISH JOURNAL
毎月6日

Newton
毎月7日

Newtype
毎月10日

旅の手帖
毎月10日

Band Journal
毎月10日

山と渓谷
毎月15日

SCREEN
毎月21日

きょうの料理ﾋﾞｷﾞﾅｰｽﾞ
毎月21日

鉄道ｼﾞｬｰﾅﾙ
毎月21日

日経PC21
毎月24日

ﾚﾀｽｸﾗﾌﾞ
毎月25日

Disney FAN
毎月25日

芸術新潮
毎月25日

NATIONAL GEOGRAPHIC
毎月30日

新着本の紹介

書　名	著者名	請求番号	出版社
000 総 記			
ｻｲﾊﾞｰｾｷｭﾘﾃｨ会社図鑑	NRIｾｷｭｱﾃｸﾉﾛｼﾞｰｽﾞ	007 ｾｷｭ	日経BP
一万円選書 北国の小さな本屋が起こした奇跡の物語	岩田 徹	024 ｲﾜ	ﾎﾟﾌﾟﾗ社
終着駅は始発駅	渡邉 雄二	090 ﾜﾀ	
日々是精進 書きなぐりの足跡追録	小野 徹	090 ｵﾉ	
『頂を超えて』	静岡県文化観光部ｽﾎﾟｰﾂ局	090 ｼｽﾞ	
100 哲学・心理学			
幸福になりたいなら幸福になろうとしてはいけない	ﾗｽ・ﾊﾘｽ	146.8 ﾊﾘ	筑摩書房
なんでも見つかる夜に、こころだけが見つからない	東畑 開人	146.8 ﾄｳ	新潮社
200 歴史・地理			
世界史の考え方	小川 幸司	209.5 ｵｶ	岩波書店
定本黒部の山賊 ｱﾙﾌﾟｽの怪	伊藤 正一	291.4 ｲﾄ	山と溪谷社
300 社会科学			
不思議の国ﾆｯﾎﾟﾝ海外ﾒﾃﾞｨｱは見た	ｸｰﾘｴ・ｼﾞｬﾎﾟﾝ	302.1 ｺｳ	講談社
ｳｲｸﾞﾙ人に何が起きているのか 民族迫害の起源と現在	福島 香織	316.8 ﾌｸ	PHP研究所
ﾍﾙｼﾝｷ 生活の練習	朴 沙羅	369.4 ﾊﾟ	筑摩書房
複雑化の教育論	内田 樹	370.4 ｳﾁ	東洋館出版社
高校生のための「探究」学習図鑑	廣瀬 志保	375 ﾋﾛ	学事出版
400 自然科学			
海洋へのいざない 第2版	日本船舶海洋工学会	452 ﾆﾎ	
地震と火山と防災のはなし	楠城 一嘉	453 ﾅﾝ	成山堂書店
私のﾄﾞｸｻｻｺ研究の歩み	登木口 進	481 ﾄｷ 同窓生	不明
ｸｼﾞﾗの骨と僕らの未来 課題図書	中村 玄	489.6 ﾅｶ	理論社
他者と生きる ﾘｽｸ・病い・死をめぐる人類学	磯野 真穂	498 ｲｿ	集英社
ｳｲﾙｽ学者の責任	宮沢 孝幸	498.6 ﾐﾔ	PHP研究所
500 技 術			
建築家になりたい君へ 課題図書	隈 研吾	520.7 ｸﾏ	河出書房新社
奈良で学ぶ寺院建築入門	海野 聡	521.8 ｳﾝ	集英社
ご飯の島の美味しい話	飯島 奈美	596 ｲｲ	幻冬舎
600 産 業			
新黒部の山人 山賊鬼ｻとｹﾓﾉたち	白日社編集部	659 ｵﾆ	山と溪谷社
700 芸 術			
妄想美術館	原田 ﾏﾊ ﾔﾏｻﾞｷ ﾏﾘ	720.4 ﾊﾗ	SBｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞ
いつでも君のそばにいる 葉っぱ切り絵ｺﾚｸｼｮﾝ 小さなちいさな優しい世界	ﾘﾄ@葉っぱ切り絵	726.9 ﾘﾄ	講談社
韓国ｶﾙﾁｬｰ 隣人の素顔と現在	伊東 順子	778.8 ｲﾄ	集英社
ｻｯｶｰ守備解剖図鑑 ﾌﾟﾛでも知らない守り方の原則とﾎﾞｰﾙを奪う技術	岩政 大樹	783.4 ｲﾜ	ｴｸｽﾅﾚｯｼﾞ
900 文 学			
感情類語辞典 増補改訂版	ｱﾝｼﾞｪﾗ・ｱｯｶｰﾏﾝ	901.3 ｱｯ	ﾌｨﾙﾑｱｰﾄ社
かくして彼女は宴で語る 明治耽美派推理帖	宮内 悠介	913.6 ﾐﾔ	幻冬舎
きせがわ 第10号	柏木 節子	913.6 ｶｼ 同窓生	ﾏｴﾀﾞ商会
人面島	中山 七里	913.6 ﾅｶ	小学館
ﾀﾗﾝﾄ	角田 光代	913.6 ｶｸ	中央公論新社
夏の体温	瀬尾 まいこ	913.6 ｾｵ	双葉社
ﾄﾘｶｺﾞ	辻堂 ゆめ	913.6 ﾂｼﾞ	東京創元社
世界が青くなったら	武田 綾乃	913.6 ﾀｹ	文藝春秋
香君 上 ・下	上橋 菜穂子	913.6 ｳｴ 1・2	文藝春秋
2020年の恋人たち	島本 理生	913.6 ｼﾏ	中央公論新社

書　名	著者名	請求番号	出版社
900 文 学			
恋愛の発酵と腐敗について	錦見 映理子	913.6 ﾆｼ	小学館
砂嵐に星屑	一穂 ﾐﾁ	913.6 ｲﾁ	幻冬舎
博士の長靴	瀧羽 麻子	913.6 ﾀｷ	ﾎﾟﾌﾟﾗ社
朱色の化身	塩田 武士	913.6 ｼｵ	講談社
本からはじまる物語	阿刀田 高	913.6 ｱﾄ	角川書店
ｹｰﾀｲをﾔﾊﾞい男に拾われて	吉村 達也	913.6 ﾖｼ	双葉社
神様からひと言	荻原 浩	913.6 ｵｷﾞ	光文社
味比べ 時代小説ｱﾝｿﾛｼﾞｰ	青山 文平	913.6 ｱｵ	角川書店
その扉をたたく音 課題図書	瀬尾 まいこ	913.6 ｾｵ	集英社
東大教授、若年性ｱﾙﾂﾊｲﾏｰになる	若井 克子	916 ﾜｶ	講談社
三十の反撃	ｿﾝ ｳｫﾝﾋﾞｮﾝ	929.1 ｿﾝ	祥伝社
ｽﾉｳ・ｸﾗｯｼｭ 上 新版	ﾆｰﾙ・ｽﾃｨｰｳﾞﾝｽﾝ	933.7 ｽﾃ 1	早川書房
自由研究には向かない殺人	ﾎﾘｰ・ｼﾞｬｸｿﾝ	933.7 ｼﾞﾔ	東京創元社

本屋大賞翻訳小説部門 第1位

本屋大賞翻訳小説部門 第2位

第68回 読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。
青少年読書感想文全国コンクール

課題図書決定！！ 図書館で、読書感想文コンクールの課題図書を展示をしています。
興味のある人は、図書館に足を運んでみてください。

29歳、無職。ミュージシャンへの夢を捨てきれないまま、怠惰な日々を送っていた宮路は、ある日、利用者向けの余興に訪れた老人ホームで、神がかったサックスの演奏を耳にする。音楽と人が生み出す、たしかな希望の物語。

『その扉をたたく音』
瀬尾　まいこ著
集英社

小さな頃から生き物が大好きで、様々な動物を飼っていた著者は、中学2年生の時、骨格見本に興味を持つ。クジラ博士となった研究者の骨から始まったストーリー。

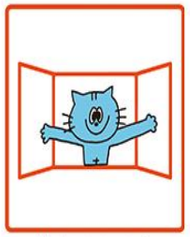
『クジラの骨と僕らの未来』
中村　玄　著
理論社

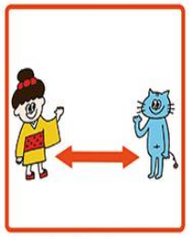
10歳で建築家を志し、国内外で多数のプロジェクトをてがける建築家が綴る10代へのメッセージ。建築家とは、そしてこれからの建築とは･･･。

『建築家になりたい君へ』
隈　研吾　著
河出書房新社

図書館でのコロナ対策

手を洗おう
#WashHands


換気をしよう
#OpenWindow


近づかないよ
#KeepDistance

入口でアルコール消毒をしましょう。
個人のゴミは持ち帰りましょう。
館内での飲食はできません。
三密解消にご協力お願いします。